

令和8年度 相模原市保育者ステップアップ研修

# 研修のしおり



令和8年3月

主催：相模原市 こども・若者未来局 保育課



# 目 次

目 次	1
相模原市保育者ステップアップ研修とは	2
相模原市保育者ステップアップ研修実施要項	3
1 研修体系	4
2 研修の活用	6
3 研修内容 シラバス	8
4 研修講座一覧	26
5 研修の計画・受講申請・修了までの流れ	29
6 オンライン接続方法	35
7 キャリアアップ研修振り返りレポートの書き方	38
8 会場案内図	39

## 相模原市保育者ステップアップ研修は

相模原市の子どもたちのために

保育者が自らの学びを広げ、深め、実践し、振り返りながら教育・保育の専門性の向上と質を高めていくことを目指します。

そして

自らの夢をふくらませ、夢に向かって挑戦する子どもを  
育てていくことを目指して市が主催して取り組む研修です。

相模原市は「自らの夢をふくらませ、夢に向かって挑戦する子ども」  
を育てる幼児教育・保育を目指します。



私たちは、相模原市の子どもたちに、夢を持ち、夢に向かって進む力を持てるようになってほしいと願っています。夢を持つことも、夢の実現に向かって挑戦することも自分に自信を持ち、自己肯定感を持つことが重要です。

それは、安心・安全な環境の下で、乳幼児期からの身近な大人や友達との関わり、豊かな遊びや生活の体験を通して育まれます。

そして、子どもの思いに大人が気づき、理解し、見守り、愛情を持って関わることで、子どもの興味はますます広がっていきます。広がった興味は、やがて、子どもの夢に向かった一歩に繋がっていきます。

こうした子どもの育ちを保障するためには、子育てに関わる保育者(園)、保護者、地域、行政がお互いを信頼し、協力し合って取り組むことが大切です。

そこで、私たちは、相模原市の子育て支援施策の基本となる「相模原市子ども・子育て支援事業計画」の基本理念に基づいて、子どもを中心とした視点で意見を出し合いながら、議論を行い、この「相模原市幼児教育・保育ガイドライン」を策定しました。

行政は、自らの幼児教育・保育の分野における運営の指針とし、教育・保育施設は、よりよい幼児教育・保育のための指針としていきます。そして、私たちはこのガイドラインを、相模原市のすべての市民が本市の子育ての目指す方向を分かち合うために活用して頂くことを願っています。

「相模原市幼児教育・保育ガイドライン」より  
(相模原市子ども・子育て会議 平成31年3月策定)

# 令和8年度相模原市保育者ステップアップ研修実施要項

## 1 研修の目的

相模原市子ども・子育て支援事業計画の基本理念「子どもの夢 輝く みんなでつながりあうまち さがみはら」の実現に向け、基本方針Ⅰの基本目標2、施策の方向(3)「就学前の子どもに対する教育・保育の充実」及び相模原市幼児教育・保育ガイドライン「自らの夢をふくらませ、夢に向かって挑戦する子ども」に基づき、市内の保育所、幼稚園、認定こども園等に勤務する保育士、幼稚園教諭、保育教諭等の資質向上を図る。

## 2 主催

相模原市 こども・若者未来局 保育課

## 3 対象

市内の保育所・幼稚園・認定こども園・小規模保育事業・家庭的保育事業・事業所内保育事業・認定保育室・認可外保育施設に勤務する保育士・幼稚園教諭・保育教諭（以下「保育者」とする）及び希望する職員

## 4 内容

キャリアステージや職に応じた保育者の資質向上を図るために、次の研修を実施する。

### (1) 一般研修（キャリアステージに応じた内容の研修）

#### ①ステップ1

基礎研修 保育実践・実技 医療的ケア児支援研修

#### ②ステップ2

中堅研修Ⅰ期

中堅研修Ⅱ期 1年目・2年目

#### ③ステップ3

管理職研修

### (2) 専門研修（保育の専門性に特化した研修）

#### ①キャリアアップ研修

国が示すガイドラインに基づく研修 7分野

#### ②指定者研修

支援保育コーディネーター研修

幼保小連携研修

## 5 実施方法

- (1) 保育士・幼稚園教諭・保育教諭の合同研修を基本としながら、(一社)相模原市幼稚園・認定こども園協会、相模原市私立保育園・認定こども園園長会等と協力した研修も実施し、多様な学びが得られるようにする。
- (2) 研修の実施にあたっては、講義、演習、グループ協議等組み合わせることで、受講者がより主体的に知識や技能を習得し、実践に生かせるよう工夫する。
- (3) 公開保育を積極的に取り入れ、理論に基づいたよりよい実践について語り合える風土の構築を目指す。
- (4) 相模原市の独自の幼児教育・保育の課題解決や時代の変化に応じた研修内容への改善に向けての検討会で検討を行い、研修内容の更なる充実を図る。

## 一般研修 ※各園の研修計画・職員体制に合わせて選択してください

## ステップ1

## 基礎研修【新任・復職保育者、新任管理職、基礎を学びたい方のための講座】

- 支援保育の基本（新）
- 子どもに伝える性教育（新）
- 配慮を要する乳幼児の理解
- 相模原市幼児教育・保育ガイドラインの理解と活用
- 保育者としての心構え
- 子ども主体の保育とは
- アレルギー疾患の理解と対応
- 子どもの権利・人権の尊重、児童虐待の理解と対応
- 配慮を必要とする乳幼児期の食支援（新）
- 乳幼児の事故や疾病への対応
- 医療的ケア児の生活と看護

## 【保育実践・実技】

- 支援保育の理解
- 自然を使って遊ぼう
- 運動遊び（新）

## ステップ2

## 支援保育コーディネーター養成研修

- 支援保育コーディネーターとは
- 関係機関との連携
- 支援を要する子どもの理解と支援
- 個別支援計画・記録及び評価
- インクルーシブ保育
- 保護者支援の実践

## 中堅研修Ⅰ期【保育者としての専門性やリーダー性を高め指導力の向上を図る講座】

- ミドルリーダーとして大切にしたいこと
- 次世代の保育者を育てるには【2回シリーズ】
- 保育環境と遊び（新）

## 中堅研修Ⅱ期1年目【園内研修推進者(ファシリテーター)を育成する講座1年目】

- ミドルリーダーの役割
- 語り合うための土台
- 子どもを語る・写真(映像)で語る
- 公開保育・協議参加

## 中堅研修Ⅱ期2年目【園内研修推進者(ファシリテーター)を育成する講座2年目】

- 園内研修の意義と進め方
- 園内研修実践の振り返り
- 自園内公開保育・協議
- 2年間のまとめ・今後の役割

## ステップ3

## 管理職研修【園長・副園長・主任等、園経営能力アップにより保育の質の向上を図る講座】

- 関係機関との連携（新）
- 組織を育てる上での主任・ミドルリーダーの役割の重要性
- 支援保育コーディネーターとは（新）
- ミドルリーダーの役割の理解と育成（新）
- 保育の質の向上を目指した園マネジメント
- 保育をめぐる国の動向について

# 専門研修

## キャリアアップ研修

### 乳児保育に関する研修

(15時間)

- 乳児保育の意義 ○乳児への適切な関わり ○乳児の発達に応じた保育内容
- 乳児保育の環境 ○乳児保育の指導計画・記録及び評価

### 幼児教育に関する研修

(15時間)

- 幼児教育の意義 ○幼児教育の環境 ○小学校との接続
- 幼児の発達に応じた保育内容 ○幼児教育の指導計画・記録及び評価

### 障害児保育・特別支援教育に関する研修

(15時間)

- 障害児保育の理解と環境 ○障害のある子どもの理解 ○関係機関との連携
- 障害児の発達と援助 ○障害児保育の指導計画・記録及び評価

### 食育・アレルギー対応に関する研修

(15時間)

- アレルギー疾患の理解と保育所におけるアレルギー対応ガイドライン
- アレルギーに関する知識と現場の対応 ○栄養に関する基礎知識
- 保育所における食事の提供ガイドライン ○食育計画の作成と活用

### 保健衛生・安全対策に関する研修

(15時間)

- 小児の発育・発達の理解と個別的な配慮を必要とする子どもへの対応 ○災害対策
- 保健計画の作成と活用 ○保育所における感染症対策ガイドライン ○事故防止及び健康安全管理
- 教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン

### 保護者支援・子育て支援に関する研修

(15時間)

- 保護者支援・子育て支援の意義 ○保護者に対する相談援助
- 関係機関との連携・地域資源 ○虐待予防 ○地域における子育て支援

### マネジメントに関する研修

(15時間)

- マネジメントの理解 ○リーダーシップ ○組織目標の設定 ○働きやすい環境づくり ○人材育成

### 幼保小連携研修

- 幼保小の協働による架け橋期の教育の充実について(2回)

### 支援保育コーディネーター研修

- 園内体制の構築 ○支援を必要とする子どもの理解と幼保小中の連携による支援(2回)
- 就学相談について ○園内実践・協議(2回)
- 選択受講研修 ○教育センター主催研修 ○支援保育部会

## 指定者研修

## 2 研修の活用 ～園の方針・体制に合わせて活用しよう！～

### 市内で受講できる教育・保育専門研修

- \*市内の保育者が一緒に学び合う機会です。
- \*講義の他、協議や演習を通して、参加者の情報の共有・意見交換により、新たな気づきや発見ができます。

講義の他、演習や協議の中で、講師から直接指導を受けることもできます。



往還型の研修では、講義・協議の他、課題や自身で決めたテーマを持ち帰り、園で取り組みます。自身や自園の教育・保育を振り返る機会となったり、他の受講者の取り組みを聞いて新たな気づきやアイデアにつながったりしています。

### 園の体制に合わせて研修計画を立案

- \*職員の経験・技術・強み・年齢・希望に合わせて
- \*園の行事や力を入れている取組にに応じて

園のマネジメントとして、研修計画を計画的に立案していくことも必要です。

### 研修から自園の教育・保育へつなげる

- \*「自園の教育・保育は…」とイメージしながら受講することで、研修を実践につなげることができます。
- \*園の実践について協議する中で、他の受講者から感想や意見をもらい、新しい気づきや、明日の教育・保育へのヒントを得ることができます。

### 研修後は園内で共有を

- \*研修で感じたこと、園で実践したいこと、伝えたいことを自身で振り返りましょう。
- \*研修の内容を職員会議や園内研修で報告したり、職員掲示板など目立つ所に掲示したりし、職員間で共有しましょう。

### 保育者の専門性から園全体の教育・保育の質の向上

- \*園の職員が様々な研修を受講し実践していくことで、様々な分野の専門性が園全体の専門性へとつながります。
- \*職員一人一人がお互いに支え合い、高め合っていく協働的な関係（＝同僚性）で取り組むことが、園全体の教育・保育の質のさらなる向上へとつながります。

## 一般研修ステップ1・2・3

- \*ステップ1は基礎研修です。  
初任者から新任園長、保育の復帰者、基礎を学びたい方など、どなたでも1講座から受講可能です。  
実技・実践研修は、保育の楽しさを感じたり、実習を通して支援保育の理解を深めたりします。
- \*ステップ2は中堅研修です。  
専門技術や保育のヒントを習得し、保育に活かします。  
中堅研修Ⅰ期は、1回完結の研修、保育実習指導について学ぶ2回シリーズの研修があり、受講者のニーズに合わせて1講座ずつ受講できます。  
中堅研修Ⅱ期は2年間のシリーズ講座です。園内研修や公開保育を通して、園内研修推進者、ファシリテーターを育成します。園の保育の質の向上が期待できます。
- \*ステップ3の管理職研修は管理職向けの研修です。園経営・マネジメント・人材育成・保育情勢等を学びます。

様々な研修でグループ協議や意見交換が行われ、新しい気づきにつながっています。



### 園内研修推進者やファシリテーターを育成する 中堅研修Ⅱ期

1年目は代表園が、2年目は受講者全員が自園で公開保育を行います。自園の公開、他園の公開保育を参観する中で、自園の保育を見つめ直したり、他園の保育から学んだりすることができ、保育の質の向上につながります。

## 指定者研修で役割の強化

- \*支援保育コーディネーターの役割（園内外の調整・相談役等）や、支援を要する乳幼児への配慮について知識を得て、理解を深めましょう。
- \*地域の園・小・中学校とのつながりを深めていきましょう。
- \*実践につながる情報や方法を積極的に得て、自園で取り組みましょう。

## キャリアアップ研修で専門性を向上


- \*7分野の研修は、それぞれ専門性に特化した内容です。
- \*中堅からベテラン、管理職、さまざまな職種が目的をもって受講しています。
- \*要領・指針を踏まえた内容をしっかりと学ぶことができます。
- \*協議はテーマに基づく保育の状況や課題を共有し合う良い機会ですので、積極的に発言してください。
- \*演習は実践力を試す場面です。積極的に取り組み、さらに実践力を身に付けてください。
- \*全日程受講したら2週間以内にレポートを作成、提出して修了です。  
年度末に修了証を発行します。


## 保育者のやる気・自信・誇りに


- \*日頃の教育・保育の現場から離れて、落ち着いた環境で学ぶ機会として…
- \*子どものことを思い浮かべながら、新たな知識を得ることで、やる気の源に…
- \*日頃の教育・保育を発表、発言することで得られる他者の感想や意見が自信へ…
- \*全日程を学んだという充実感へ…  
保育者のモチベーションアップにつながります。


### 3 研修内容 シラバス


一般研修							
講座区分	講座名						
ステップ1	基礎研修						
対象	保育士・幼稚園教諭・保育教諭・栄養士・調理員・看護師等						
目的	保育士・幼稚園教諭・保育教諭としての職務を遂行するために必要な事項に関して、基礎的な理解を図る。						
実施日時	場所	内容	講師	定員	研修HBコード	申込み開始	申込み二次元コード
<b>「支援保育の基本」 ～保護者支援の実践 / 障害児保育の支援計画・記録及び評価～</b>							
6月5日(金) 14:00～17:00	オンライン (市民会館 講習室)	保護者支援や個別の支援計画作成の留意点など、支援保育に関する基本を学ぶ。	子育て支援センター職員 陽光園職員	150	D3	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/WovPU">https://logoform.jp/f/WovPU</a>
<b>「子どもに伝える性教育」</b>							
6月8日(月) 15:00～17:00	オンライン (市民会館 講習室)	子ども自身が「自分の心と体」を守るための知識の伝え方や、施設での配慮について学ぶ。	助産師 思春期保健相談士 千田 陽子	150	A1	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/MeP5i">https://logoform.jp/f/MeP5i</a>
<b>「配慮を要する乳幼児の理解」</b>							
6月12日(金) 15:00～17:00	オンライン (市民会館 講習室)	具体的な場面における乳幼児の姿をどのように理解し、援助すればよいかを学ぶ。	相模女子大学 学芸学部 子ども教育学科 講師 宮野 雄太	150	D1	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/1ah59">https://logoform.jp/f/1ah59</a>
<b>「相模原市幼児教育・保育ガイドラインの理解と活用」</b>							
7月1日(水)～ 7月31日(金)	オンデマンド	相模原市幼児教育・保育ガイドラインを理解し、教育・保育の現場での活用を学ぶ。	東京都市大学 人間科学部人間科学科 准教授 園田 巖	/	C3	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/OxPxX">https://logoform.jp/f/OxPxX</a>
<b>「保育者としての心構え」 ☆新任1・2年目保育者対象</b>							
7月13日(月) 15:00～17:00	産業会館 大研修室	保育者としての自身を振り返りながら、基本的な知識や心構え等を学び、これからについて考える。	桜美林大学 健康福祉学群 保育学専攻 准教授 大條 あこ	120	B4	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/c2p10">https://logoform.jp/f/c2p10</a>
<b>「子ども主体の保育とは」</b>							
9月2日(水) 15:00～17:00	オンライン (市民会館 講習室)	子ども主体の保育について、事例を通して学び、理解を深める。	大妻女子大学 家政学部児童学科 専任講師 久保 健太	150	E4	7/6	 <a href="https://logoform.jp/f/cfmC0">https://logoform.jp/f/cfmC0</a>

「アレルギー疾患の理解と対応」							
9月17日(木) 15:00~17:00	オンライン (市民会館 講習室)	アレルギー疾患に関する知識と食物アレルギーのある子どもへの食事の提供について学ぶ。	十文字学園女子大学 人間生活学部 健康栄養学科 准教授 林 典子	150	A2	7/6	 <a href="https://logoform.jp/f/em0p1">https://logoform.jp/f/em0p1</a>

講義「子どもの権利・人権の尊重、児童虐待の理解と対応」							
10月9日(金) 17:00~19:00	オンライン (市民会館 講習室)	子どもの権利・人権尊重について理解し、児童虐待の対応、不適切な保育について学ぶ。	武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 心理・社会福祉学科 教授 倉石 哲也	150	A1 F2	7/6	 <a href="https://logoform.jp/f/VT7NM">https://logoform.jp/f/VT7NM</a>


「配慮を必要とする乳幼児期の食支援」							
10月30日(金) または 11月25日(水) 15:00~17:00	陽光園 マルチホール	食べる・飲み込むメカニズムや発達段階に応じた食形態、誤えんや窒息事故の予防法について、理解を深める。  ※両日とも内容は同一のため、いずれか1日を選択し申し込む。(各回30名定員)	陽光園職員	60	A2	7/6	 <a href="https://logoform.jp/f/3bsz0">https://logoform.jp/f/3bsz0</a>


「乳幼児の事故や疾病への対応」							
9月28日(月) 15:00~17:00	オンライン (市民会館 第2中会議室)	安全な教育・保育環境を確保するための配慮について学ぶ。	神奈川県立保健福祉大学 看護学科 教授 臺 有桂	150	A3	7/6	 <a href="https://logoform.jp/f/25nW4">https://logoform.jp/f/25nW4</a>


「医療的ケア児の生活と看護」							
未定 ※後日お知らせ	市民会館(予定)	医療的ケア児の生活と看護	未定 ※後日お知らせ	80	D3	7/6	 <a href="https://logoform.jp/f/CtrAZ">https://logoform.jp/f/CtrAZ</a>

## 一般研修

講座区分	講座名
ステップ1	基礎研修 ～保育実践・実技に関する研修～
対象	保育士・幼稚園教諭・保育教諭等
目的	保育者の専門性を高め、実践課題を明確にし、保育者が主体的に様々な遊びと環境に通じる保育の展開を行うために必要な能力や日々の保育の実践に必要な基礎的知識・技術を身に付け、資質の向上を図る。

実施日時	場所	内容	講師	定員	研修HB コード	申込み 開始	申込み二次元コード
<b>☆自主研修「支援保育の理解」～児童発達支援センター・発達相談センター実習を通して主体的に学ぶ～</b>							
6月17日(水) 6月19日(金) 9月30日(水) 11月11日(水) 11月25日(水) 12月4日(金) 12月9日(水)	いっぽ	各施設での全日実習を通して、支援保育の理解を深め、適切な環境構成や実践等について、主体的に学ぶ。  ※3施設まで申込み可とします。 ※申込み多数の場合は抽選とします。 ※実習決定者へのみ、詳細とあわせて5月中旬に園へメールします。	各施設職員 ※基本、自主研修	14	A1 D3 F3	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/LciXa">https://logoform.jp/f/LciXa</a>
6月4日(木) 7月8日(水) 8月25日(火) 9月7日(月) 10月23日(金) 11月4日(水) 12月3日(木)	青い鳥			21			
6月10日(水) 7月2日(木) 8月3日(月) 10月7日(水) 11月11日(水) 12月10日(木)	バンビ			12			
6月24日(水) 7月23日(木) 9月9日(水) 10月15日(木) 12月9日(水)	ひだまり			10			
6月12日(金) 6月19日(金) 6月26日(金) 7月3日(金) 7月10日(金) 7月17日(金) 9月4日(金) 9月11日(金) 9月25日(金)	こども広場 ワンダーステップ (児の通う園)			18			

<b>「自然を使って遊ぼう」～春Ver.～</b>							
5月13日(水) 14:00～16:00	サン・エールさがみはら 第1研修室 橋本公園	身近な自然に触れ、諸感覚を働かせて遊ぶ体験を通して、「自然との関わり」について、知識・技術を学ぶ。	日本シェアリング ネイチャー協会 トレーナー 岡田 彰	60	B3 E2	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/v7tza">https://logoform.jp/f/v7tza</a>


<b>「リアルとバーチャルを融合した新しい運動遊び」</b>							
6月2日(火) 15:00～17:00	和泉短期大学 体育館	対面でのリアルな遊びとICTを利用したバーチャルな遊びを融合した新しい遊びを創作し、心と体を動かすことの楽しさや喜び、意欲を高め、子どもの体力向上・運動機能の発達につながる「運動遊び」の知識・技術を学ぶ。	和泉短期大学 児童福祉学科 助教 中山 恭一	30	B3 E2	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/tre9D">https://logoform.jp/f/tre9D</a>


## 一般研修


講座区分	講座名		申込み二次元コード		
ステップ2	支援保育コーディネーター養成研修 (定員120名)		 <a href="https://logoform.jp/f/ORPI6">https://logoform.jp/f/ORPI6</a>		
対象	条件を満たし、各園長・施設長から選任された保育士・幼稚園教諭・保育教諭 保育者経験年数3年以上、且つ次のうちいずれかを満たす者 ①キャリアアップ研修「障害児保育・特別支援教育に関する研修」の修了証を有する ②支援保育コーディネーターを希望する				
目的	支援保育とは何かを理解し、その仕事を遂行するコーディネーターとしての専門性と役割について学び、コーディネーターに必要な基礎的知識・実践力を身に付ける。				
No.	実施日時	場所	内容	講師	研修HBコード
<b>「支援保育コーディネーターとは」</b>					
1	5月7日(木) ～ 6月15日(月)	オンデマンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援保育制度について</li> <li>子育て支援センター各班の事業について</li> <li>就学相談について</li> <li>学校につながるサポートについて</li> <li>園サポート相談について 等</li> </ul>	保育課 子育て支援センター 支援教育課 陽光園	F3
<b>「関係機関との連携」</b>					
2	5月21日(木) 15:00～17:00	教育会館 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援保育コーディネーターの役割、主な仕事内容</li> <li>支援保育コーディネーターに求められるもの</li> <li>管理職に求められるもの</li> <li>園内体制の構築 等</li> </ul>	支援教育課 指導主事	A1 D3 F3
<b>「支援を要する子ども理解と支援」</b>					
3	6月16日(火) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達障害児の理解</li> <li>多様な子どもたちの発達支援</li> </ul>	一般社団法人 チャイルドフッド・ラボ 代表理事 藤原 里美	D3
<b>「個別支援計画・記録及び評価」</b>					
4	7月2日(木) 15:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別支援計画が目指すもの</li> <li>支援計画、記録及び評価</li> </ul>	陽光園職員	D3
<b>「インクルーシブ保育」</b>					
5	9月3日(木) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>園内実践</li> <li>保育環境づくり</li> </ul>	一般社団法人 チャイルドフッド・ラボ 代表理事 藤原 里美	D3
<b>「保護者支援の実践」</b>					
6	12月1日(火) 15:00～17:00	オンライン (市民会館 講習室)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域における子育て支援</li> <li>配慮が必要な家庭への支援</li> <li>カウンセリングマインド</li> </ul>	相模女子大学 人間社会学部 人間心理学科 教授 日戸 由刈	D3 F2

## 一般研修

講座区分	講座名
ステップ2	中堅研修 I 期
対象	保育士・幼稚園教諭・保育教諭
目的	保育士・幼稚園教諭・保育教諭としての専門性やリーダー性を高め、全園的な視野に立ち指導的な立場で園経営に参画できる資質・指導力の充実を図る。

実施日時	場所	内容	講師	定員	研修HB コード	申込み 開始	申込み二次元コード
<b>「ミドルリーダーとして大切にしたいこと」</b>							
5月26日(火) 15:00～17:00	市民会館 第1大会議室	ミドルリーダーの役割やミドルリーダーとして大切にしたいことについて学ぶ。	洗足子ども短期大学 幼児教育保育科 教授 井上 真理子	60	B6	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/TML28">https://logoform.jp/f/TML28</a>

<b>「次世代の保育者を育てるには」 実習生受入れに関する研修(2回シリーズ)</b>								
<b>「保育実習の意義」</b>								
1	6月11日(木) 14:00～17:00	市民会館 第2大会議室	保育実習の目的・意義とともに、実習生の成長や実習園の質の向上につながる保育実習について学ぶ。	東京家政大学 子ども支援学部 子ども支援学科 教授 小櫃 智子	40	B6	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/DIMUj">https://logoform.jp/f/DIMUj</a>
<b>「養成校との連携・協働」</b>								
2	7月10日(金) 14:00～17:00	和泉短期大学	養成校と学生の現状を理解するとともに、養成校と保育所等の連携・協働について学ぶ。	和泉短期大学 児童福祉学科 教授 山本 美貴子				

<b>「保育環境と遊び」</b>								
	6月22日(月) 15:00～17:00	市民会館 第2大会議室	ミドルリーダーとして、子どもにとつての遊び、環境構成の工夫、主体性等について見直し、あらためて考える。	武蔵野大学 教育学部 幼児教育学科 教授 箕輪 潤子	60	E4	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/1KQ0g">https://logoform.jp/f/1KQ0g</a>


# 一般研修


講座区分	講座名			定員	
ステップ2	中堅研修Ⅱ期 1年目（園内研修推進者育成Ⅰ）			30名	
対象	園長・施設長等が推薦する保育士・幼稚園教諭・保育教諭				
目的	保育士・幼稚園教諭・保育教諭としての専門性やリーダー的資質を高め、全園的な視野に立ち、指導的な立場で園経営に参画できる資質・指導力の充実を図る。				
No.	実施日時	場所	内容	講師	研修HBコード
1	5月8日(金) 10:00～12:30 13:30～16:00	産業会館 大研修室	午前:組織を育てる上での主任・ミドルリーダーの役割の重要性 (管理職研修合同) 午後:子どもを語る・写真(映像)で語るⅠ(吹き出し)	大妻女子大学 家政学部 児童学科 教授 岡 健	B6
2	6月26日(金) 10:15～12:15	産業会館 大研修室	子どもを語る・写真(映像)で語るⅡ (ほのちゃんDVD(文殊MAP)(中堅研修Ⅱ期2年目合同))		D2
3	7月21日(火) 10:00～16:00	産業会館 中研修室	午前:子どもを語る・写真(映像)で語るⅢ (ほのちゃんDVDを用いての解題 ／保育の構造と専門性の理解) 午後:語り合うための土台Ⅰ 「田の字」法を経験して現状をアセスメントする		E6
4	9月16日(水) 10:00～16:00	産業会館 中研修室	午前:語り合うための土台Ⅱ ～自園の園内研修状況をアセスメントする～ 午後:子どもを語る・写真(映像)で語るⅣ ～「お便り／ポートフォリオ」づくりを通して考える～		E6
5	11月18日(水) 9:30～16:00	公開園 (5月頃決定予定)	公開保育・協議参加		B2
6	1月26日(火) 13:00～16:00	産業会館 中研修室	公開保育後の取組と次年度への課題		E7


講座区分	講座名			定員	
ステップ2	中堅研修Ⅱ期 2年目（園内研修推進者育成Ⅱ）				
対象	中堅研修Ⅱ期1年目受講者				
目的	保育士・幼稚園教諭・保育教諭としての専門性やリーダー的資質を高め、全園的な視野に立ち、指導的な立場で園経営に参画できる資質・指導力の充実を図る。				
回	実施日時	場所	内容	講師	研修HBコード
1	6月26日(金) 9:30～16:30	産業会館 大研修室	園内研修の意義と進め方 ～ミーティングファシリテーションの理解～ 午前:事前ガイダンス (ほのちゃんDVD(中堅研修Ⅱ期1年目合同)) 午後:ファシリテーションの振り返り	大妻女子大学 家政学部 児童学科 教授 岡 健	D2
2	7月17日(金) 10:00～16:00	産業会館 中研修室	園内研修実践の振り返りⅠ 午前:進捗状況報告とクリニック 午後:子どもを語る・写真(映像)で語るⅤ ～「SICS/ランキング」を通して考える～		E5
3	8月24日(月) 10:00～16:00	産業会館 中研修室	園内研修実践の振り返りⅡ 午前:第2回後の園の取組 自園内公開保育の具体的計画や取組状況の開示 午後:子どもを語る・写真(映像)で語るⅥ ～「お便り／ポートフォリオ」を作成させてみて～		E5
4	9月中旬～12月	各園	自園内公開保育・協議 各自1園は他園の公開保育を参観		B2
5	1月26日(火) 10:00～12:00	産業会館 中研修室	2年間のまとめ、今後の役割		E7


一般研修	
講座区分	講座名
ステップ3	管理職研修
対象	保育園・幼稚園・認定こども園等の施設長・園長または副園長等及び施設長・園長が推薦する者
目的	園管理運営の責任者として保育所保育指針、幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育保育要領の趣旨を踏まえ人材の育成や組織の改善、広い視野に立った園経営能力の向上を図る。


実施日時	場所	内容	講師	定員	研修HB コード	申込み 開始	申込み二次元コード
<b>「関係機関との連携」 ☆園長・施設長受講必須</b>							
5月7日(木) ～ 9月2日(水)	オンデマンド	子育て支援サービス(子育て支援センター・陽光園・他事業所の役割等)や、就学相談・就学移行支援などについて学ぶ・再確認する。	保育課 支援教育課 子育て支援センター 陽光園	/	F3	/	振り返り提出をもって、申込み・受講済とする

<b>「組織を育てる上での主任・ミドルリーダーの役割の重要性」 ☆中堅研修Ⅱ期1年目受講者所属園長・施設長受講必須</b>							
5月8日(金) 10:00～12:30	産業会館 大研修室	組織を育てる上での主任やミドルリーダーの役割の重要性について学ぶ。	大妻女子大学 家政学部 児童学科 教授 岡 健	80	B6	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/7caRt">https://logoform.jp/f/7caRt</a>


<b>「支援保育コーディネーターとは」 ☆園長・施設長受講必須</b>							
5月21日(木) 15:00～17:00	教育会館 大会議室	支援保育コーディネーターの役割とともに、管理職に求められるものや園内体制の構築等について学ぶ。	支援教育課 指導主事	80	D3 F3	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/z7azz">https://logoform.jp/f/z7azz</a>

<b>「ミドルリーダーの役割の理解と育成」 ☆相模原市ミドルリーダー育成研修受講者所属園長・施設長受講必須</b>							
5月26日(火) 15:00～17:00	市民会館 第1大会議室	保育の質を支えるミドルリーダーの役割の重要性について学ぶ。	洗足こども短期大学 幼児教育保育科 教授 井上 真理子	60	B6	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/GncCa">https://logoform.jp/f/GncCa</a>

<b>「保育の質の向上を目指した園マネジメント」</b>							
7月24日(金) 14:00～17:00	産業会館 大研修室	人材育成を意識し、子ども主体の保育を実現する園長の役割について学ぶ。	RISSHO KID'Sきらり岡本 園長 坂本 喜一郎	120	E7	4/23	 <a href="https://logoform.jp/f/IXvAF">https://logoform.jp/f/IXvAF</a>

<b>「保育をめぐる国の動向について」</b>							
11月17日(火) 15:00～17:00	オンライン (市民会館 講習室)	保育に関する国の取組や動向について理解を深め、広い視野に立った園運営を目指す。	武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 社会福祉学科 教授 倉石 哲也	150	C3 F2	7/8	 <a href="https://logoform.jp/f/UrxJv">https://logoform.jp/f/UrxJv</a>

# 専門研修


講座区分	講座名					申込み二次元コード	
キャリアアップ	乳児保育に関する研修 (定員100名)					 <a href="https://logoform.jp/f/TwaUI">https://logoform.jp/f/TwaUI</a>	
対象	中堅ステージ以上の保育士・幼稚園教諭・保育教諭等						
目的	乳児保育に関する理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達の状態に応じた保育を行う力を養い、他の保育者に乳幼児保育に関する適切な助言及び指導が出来るよう、実践的な能力を身に付ける。						
No.	実施日時	場所	内容	講師	研修HBコード	時数	
<b>「乳児保育の意義」</b>							
1	6月19日(金) 14:00～17:00 オリエンテーション 17:00～17:30	産業会館 大研修室	・乳児保育の役割と機能 ・乳児保育の現状と課題	和泉短期大学 児童福祉学科 教授 松山 洋平	C2	3	
<b>「乳児への適切な関わり」</b>							
2	8月3日(月) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	・乳児保育における配慮事項 ・乳児保育における保育者の関わり ・乳児保育における生活習慣の援助や関わり	和泉短期大学 児童福祉学科 准教授 吉田 久仁子	B2 E5	3	
<b>「乳児の発達に応じた保育内容」</b>							
3	9月18日(金) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	・保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、幼稚園教育要領について ・乳児の発達と保育内容 ・1歳以上3歳未満児の発達と保育内容	和泉短期大学 児童福祉学科 准教授 吉田 久仁子	E1	3	
<b>「乳児保育の環境」</b>							
4	11月6日(金) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	・乳児保育における安全な環境 ・乳児保育における個々の発達を促す生活と遊びの環境	和泉短期大学 児童福祉学科 専任講師 星 早織	E2 E4	3	
<b>「乳児保育の指導計画・記録及び評価」</b>							
5	12月4日(金) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	・全体的な計画に基づく指導計画の作成 ・観察を通しての記録及び評価 ・評価の理解及び取組	和泉短期大学 児童福祉学科 専任講師 星 早織	E3 E6	3	

# 専門研修

講座区分	講座名		申込み二次元コード			
キャリアアップ	幼児教育に関する研修 (定員120名)		 <a href="https://logoform.jp/f/LMhYD">https://logoform.jp/f/LMhYD</a>			
対象	中堅ステージ以上の保育士・幼稚園教諭・保育教諭等					
目的	幼児教育に関する理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達の状態に応じた幼児教育を行う力を養い、他の保育者に幼児教育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。					
No.	実施日時	場所	内容	講師	研修HBコード	時数
<b>「幼児教育の意義」</b>						
1	5月18日(月) 14:00～17:00 オリエンテーション 17:00～17:30	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育の役割と機能</li> <li>・幼児教育の現状と課題</li> <li>・幼児教育と児童福祉の関連性</li> </ul>	東京家政大学 家政学部 児童学科 教授 佐藤 康富	E1	3
<b>「幼児教育の環境」</b>						
2	6月15日(月) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児期にふさわしい生活</li> <li>・遊びを通しての総合的な指導</li> <li>・一人一人の発達の特性に応じた指導</li> <li>・他職種との協働</li> </ul>	東京家政大学 家政学部 児童学科 教授 佐藤 康富	E4	3
<b>「小学校との接続」</b>						
3	7月28日(火) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校教育との接続</li> <li>・架け橋期のカリキュラムの理解</li> </ul>	関東学院大学 教育学部 講師 渡邊 英則	F1	3
<b>「幼児の発達に応じた保育内容」</b>						
4	9月1日(火) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領について</li> <li>・資質と能力を育むための保育内容</li> <li>・個々の子どもの発達の状況に応じた幼児教育</li> </ul>	和泉短期大学 児童福祉学科 准教授 久保 小枝子	D1 E1	3
<b>「幼児教育の指導計画、記録及び評価」</b>						
5	9月29日(火) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的な計画に基づく指導計画の作成</li> <li>・観察を通しての記録及び評価</li> <li>・評価の理解及び取組</li> </ul>	和泉短期大学 児童福祉学科 准教授 久保 小枝子	E3 E6	3

専門研修						
講座区分	講座名					申込み二次元コード
キャリアアップ	障害児保育・特別支援教育に関する研修 (定員120名)					 <a href="https://logoform.jp/f/1CCfE">https://logoform.jp/f/1CCfE</a>
対象	中堅ステージ以上の保育士・幼稚園教諭・保育教諭等					
目的	障害児保育に関する理解を深め、適切な障害児保育を計画し、個々の子どもの発達の状態に応じた障害児保育を行う力を養い、他の保育者に障害児保育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。					
No.	実施日時	場所	内容	講師	研修HBコード	時数
<b>講義・協議 「障害児保育の理解と環境」</b>						
1	5月29日(金) 14:00～17:00 オリエンテーション 17:00～17:30	オンライン (市民会館 講習室)	・障害児保育における個々の発達を促す生活と遊びの環境 ・障害のある子どもと保育者との関わり ・障害のある子どもと他の子どもとの関わり	相模女子大学 学芸学部 子ども教育学科 講師 宮野 雄太	D3	3
<b>講義・協議 「障害のある子どもの理解」</b>						
2	6月29日(月) 14:00～17:00	オンライン (市民会館 第2中会議室)	・障害のある子どもの理解 ・医療的ケア児の理解 ・保護者や家族に対する理解と支援	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 小児科医師 江尻 勇樹	D3	3
<b>講義・協議 「関係機関との連携」</b>						
3	9月8日(火) 14:00～17:00	オンライン (市民会館 講習室)	・小学校との連携 ・保護者や家族に対する理解と支援	玉川大学 教育学部 乳幼児発達学科 教授 若月 芳浩	D3 F1	3
<b>講義・協議 「障害児の発達と援助」</b>						
4	10月16日(金) 14:00～17:00	オンライン (市民会館 講習室)	・障害のある子どもの発達と援助 ・合理的配慮に関する理解	特定非営利活動法人 ワンダートンネル 理事長 千谷 史子	D3	3
<b>講義・演習 「障害児保育の支援計画・記録及び評価」</b>						
5	11月5日(木) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	・合理的配慮に関する理解 ・全体的な計画に基づく指導計画の作成と観察・記録 ・個別の指導計画作成の留意点 ・障害児保育の評価	陽光園職員	D3	3


## 専門研修

講座区分	講座名		申込み二次元コード			
キャリアアップ	食育・アレルギー対応に関する研修 (定員120名)		 <a href="https://logoform.jp/f/1uKFQ">https://logoform.jp/f/1uKFQ</a>			
対象	中堅ステージ以上の保育士・幼稚園教諭・保育教諭・栄養士等					
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育に関する理解を深め、適切に食育計画の作成と活用ができる力を養う。</li> <li>・アレルギー対応に関する理解を深め、適切にアレルギー対応を行うことができる力を養う。</li> <li>・他の保育者に食育・アレルギー対応に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。</li> </ul>					
No.	実施日時	場所	内容	講師	研修HBコード	時数
<b>「アレルギー疾患の理解と保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」</b>						
1	7月14日(火) 15:00～17:00 オリエンテーション 17:00～17:30	オンライン (市民会館 講習室)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギー疾患の理解</li> <li>・食物アレルギーのある子どもへの対応</li> <li>・保育所におけるアレルギー対応ガイドラインの理解</li> </ul>	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 小児科医師 小倉 聖剛	A2	2
<b>「アレルギーに関する知識と現場の対応」</b>						
2	7月31日(金) 15:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギーに関する知識</li> <li>・アナフィラキシーショック(エピペンの使用方法を含む)の理解と対応</li> </ul>	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 小児科医師 高橋 亨平	A2	2
<b>「栄養に関する基礎知識」</b>						
3	10月13日(火) 14:00～17:00	オンライン (市民会館 第1中会議室)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養の基本的概念と栄養素の種類と機能</li> <li>・食事摂取基準と献立作成・調理の基本</li> <li>・衛生管理の理解と対応</li> </ul>	東京家政学院大学 人間栄養学部 人間栄養学科 教授 酒井 治子	A2	3
<b>「保育所における食事の提供ガイドライン」</b>						
4	11月10日(火) 13:00～17:00	オンライン (市民会館 講習室)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所における食事の提供ガイドラインの理解</li> <li>・食事の提供における質の向上</li> </ul>	東京家政学院大学 人間栄養学部 人間栄養学科 教授 酒井 治子	A2	4
<b>「食育計画の作成と活用」</b>						
5	12月8日(火) 13:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育の理解と計画及び評価</li> <li>・食育のための環境(他職種との協働等)</li> <li>・食生活指導及び食を通じた保護者への支援</li> <li>・食育推進基本計画</li> </ul>	東京家政学院大学 人間栄養学部 人間栄養学科 教授 酒井 治子	A2	4


## 専門研修

講座区分	講座名		申込み二次元コード			
キャリアアップ	保健衛生・安全対策に関する研修 (定員120名)		 <a href="https://logoform.jp/f/MdzvA">https://logoform.jp/f/MdzvA</a>			
対象	中堅ステージ以上の保育士・幼稚園教諭・保育教諭等					
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健衛生に関する理解を深め、適切に保健計画の作成と活用ができる力を養う。</li> <li>・安全対策に関する理解を深め、適切な対策を講じることができる力を養う。</li> <li>・他の保育者に保健衛生・安全対策に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。</li> </ul>					
No.	実施日時	場所	内容	講師	研修HBコード	時数
<b>「小児の発育・発達を理解と個別的な配慮を必要とする子どもへの対応」</b>						
1	6月25日(木) 15:00～17:00 オリエンテーション 17:00～17:30	オンライン (市民会館 第2中会議室)	・小児の発育・発達を理解 ・個別的な配慮を必要とする子どもへの対応	海老名メディカルプラザ 小児科医師 根本 文子	A2	2
<b>「災害対策」</b>						
2	7月23日(木) 14:00～17:00	オンライン (市民会館 講習室)	・保育施設に求められる災害対策 ・災害への備えと危機管理 ・他職種との協働	田園調布大学大学院講師・ 元厚生労働省保育指導 専門官 天野 珠路	A2	3
<b>「保育所における感染症対策ガイドライン」</b>						
3	9月11日(金) 15:00～17:00	オンライン (市民会館 講習室)	・「保育所における感染症対策ガイドライン」の理解と対応 ・血液を介して感染する病気の理解と対応	国立健康危機管理研究機構国 立感染症研究所 予防接種研究部 第三室 室長 森野 紗衣子	A2	2
<b>「保健計画の作成と活用」</b>						
4	10月29日(木) 15:00～17:00	市民会館 第1大会議室	・保健計画の作成 ・保健活動の記録と評価	株式会社 保育安全のかたち 代表取締役 遠藤 登	A2	2
<b>「事故防止及び健康安全管理」</b>						
5	11月12日(木) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	・事故防止などに関する組織的取組 ・救急処置及び救急蘇生法の習得	株式会社 保育安全のかたち 代表取締役 遠藤 登	A3	3
<b>「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」</b>						
6	11月26日(木) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	・事故防止及び事故発生時の対応 ・安全な環境づくりと安全の確認方法	株式会社 保育安全のかたち 代表取締役 遠藤 登	A3	3

## 専門研修

講座区分	講座名		申込み二次元コード			
キャリアアップ	保護者支援・子育て支援に関する研修 (定員120名)		 <a href="https://logoform.jp/f/9ltzs">https://logoform.jp/f/9ltzs</a>			
対象	中堅ステージ以上の保育士・幼稚園教諭・保育教諭等					
目的	保護者支援・子育て支援に関する理解を深め、適切な支援を行うことができる力を養い、他の保育者に保護者支援・子育て支援に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。					
No.	実施日時	場所	内容	講師	研修HBコード	時数
<b>「保護者支援・子育て支援の意義」</b>						
1	7月3日(金) 14:00～17:00 オリエンテーション 17:00～17:30	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者支援・子育て支援の役割と機能</li> <li>・保護者支援・子育て支援の現状と課題</li> <li>・園における困難と課題</li> </ul>	相模女子大学 学芸学部 子ども教育学科 専任講師 中内 麻美	F2	3
<b>「保護者に対する相談援助」</b>						
2	9月10日(木) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に対する相談援助の方法</li> <li>・保護者からの一般的な相談事例への対応 保護者の悩みについて考える</li> <li>・保護者支援における面接技法「親の話を聴く」</li> <li>・保護者に対する相談援助の計画、記録及び評価</li> </ul>	相模女子大学 学芸学部 子ども教育学科 教授 角田 雅昭	F1 F2	3
<b>「関係機関との連携・地域資源」</b>						
3	10月20日(火) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者支援・子育て支援における専門職および関係機関との連携</li> <li>・保護者支援・子育て支援における地域資源の活用</li> </ul>	子育て支援センター職員	F3	3
<b>「虐待予防」</b>						
4	11月16日(月) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童虐待とは</li> <li>・児童虐待予防と対応</li> </ul>	明星大学 人文学部 福祉実践学科 常勤教授 川松 亮	A4 F2	3
<b>「地域における子育て支援」</b>						
5	12月2日(水) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における子育て支援</li> <li>～教育・保育施設の役割～</li> <li>・自園での取組の発表</li> <li>・地域の子育てをどう支援するか</li> <li>～園ができること～</li> </ul>	相模女子大学 学芸学部 子ども教育学科 教授 宇田川 久美子	F2	3

## 専門研修

講座区分	講座名		申込み二次元コード			
キャリアアップ	マネジメントに関する研修 (定員120名)		 <a href="https://logoform.jp/f/KNRei">https://logoform.jp/f/KNRei</a>			
対象	中堅ステージ以上の保育士・幼稚園教諭・保育教諭等					
目的	主任保育士の下で、ミドルリーダーを担う立場に求められる役割と知識を理解し、自園の円滑な運営と保育の質を高めるために必要なマネジメントの能力を身に付ける。					
No.	実施日時	場所	内容	講師	研修HBコード	時数
<b>「マネジメントの理解」</b>						
1	7月1日(水) 14:00～17:00 オリエンテーション 17:00～17:30	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織マネジメントの理解</li> <li>園におけるマネジメントの現状と課題</li> <li>関係法令・制度及び保育指針についての理解</li> <li>他専門機関との連携・協働</li> </ul>	東京都市大学人間科学部 人間科学科 准教授 園田 巖	B6 C3	3
<b>「リーダーシップ」</b>						
2	9月9日(水) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育所におけるリーダーシップの理解</li> <li>職員への助言・指導</li> <li>他職種との協働</li> </ul>	東京都市大学人間科学部 人間科学科 准教授 園田 巖	B6	3
<b>「組織目標の設定」</b>						
3	10月7日(水) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織における課題の抽出及び解決策の検討</li> <li>組織目標の設定と進捗管理</li> </ul>	東京都市大学人間科学部 人間科学科 准教授 園田 巖	B4 E7	3
<b>「働きやすい環境づくり」</b>						
4	11月11日(水) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>雇用管理</li> <li>キャリアパス</li> <li>職員のメンタルヘルス</li> </ul>	東京都市大学人間科学部 人間科学科 准教授 園田 巖	B6 C3	3
<b>「人材育成」</b>						
5	12月9日(水) 14:00～17:00	市民会館 第1大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の資質向上</li> <li>保育実習への対応</li> <li>施設内研修の考え方と実践</li> </ul>	東京都市大学人間科学部 人間科学科 准教授 園田 巖	B6 D2	3

## 指定者研修

講座区分	講座名			
指定者	幼保小連携研修			
対象	幼保小連携担当者または年長クラス担任(各園1名)、希望する職員			
目的	保育所・幼稚園・認定こども園及び小学校の関係者が連携推進に関する課題を共有し、講義や協議を通じて互いの教育・保育への理解を深め、小学校との円滑な接続を図る。			
実施日時	場所	内容	講師	研修HBコード
<b>「幼保小の協働による架け橋期の教育の充実について①」</b>				
6月3日(水) 15:00～17:00	※各連携小学校・ 義務教育学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「相模原市の幼保小連携について」</li> <li>・講義「幼保小の協働による架け橋期の教育の充実」</li> <li>・連携地区協議</li> </ul>	國學院大學 人間開発学部 子ども支援学科 教授 吉永 安里	F1
<b>「幼保小の協働による架け橋期の教育の充実について②」</b>				
2月10日(水) 15:00～17:00	※各連携小学校・ 義務教育学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「相模原市の幼保小連携について～振り返り・次年度に向けたカリキュラムの活用～」</li> <li>・連携地区協議</li> </ul>	指導主事 (学校教育課) (保育課) (教育センター)	F1

## 指定者研修

講座区分	講座名				
指定者	支援保育コーディネーター研修				
対象	各園長・施設長から選任された支援保育コーディネーター ※支援保育コーディネーターはこれまでに基礎編または発展編を受講した者に限る				
目的	支援保育や関係機関・施設との連携について理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達の状態に応じた保育を行う力を養うとともに、実践的な能力を身に付ける。				
No.	実施日時	場所	内容	講師	研修HB コード
<b>「園内体制の構築」</b>					
1	4月28日(火) 15:00~17:00	オンライン (市民会館 講習室)	・支援コーディネーターの役割 ・園内での支援体制について	玉川大学 教育学部 乳幼児発達学科 教授 若月 芳浩	A1 D3 F3
<b>「支援を必要とする子ども理解と幼・保・小・中の連携による支援①」</b>					
2	5月22日(金) 15:00~17:00	※連携中学校 ・義務教育学校	支援を必要とする子どもの理解と幼・保・小・中の連携を意識した支援について講義や協議を通して学ぶ。	玉川大学 学生支援センター 障害理解教育推進アドバイザー 社会福祉法人 県央福祉会 児童発達スーパーバイザー 兼若松こども園顧問 安藤 正紀	D2 D3 F3
<b>「就学相談について」</b>					
3	6月10日(水) 15:00~17:00	総合学習センター 大会議室	・小学校との連携 ・就学相談について ・支援級について	支援教育課 指導主事	D3
<b>「園内実践・協議①」</b>					
4	7月6日(月) 15:00~17:00	総合学習センター 大会議室	・園内実践、協議 ・事例検討 等	相模女子大学 人間社会学部 人間心理学科 教授 日戸 由刈	D3 F3
<b>「支援を必要とする子ども理解と幼・保・小・中の連携による支援②」</b>					
5	1月15日(金) 15:00~17:00	※連携中学校 ・義務教育学校	支援を必要とする子どもの理解と幼・保・小・中の連携を意識した支援について、講義や協議を通して学ぶ。	玉川大学 学生支援センター 障害理解教育推進アドバイザー 社会福祉法人 県央福祉会 児童発達スーパーバイザー 兼若松こども園顧問 安藤 正紀	D2 D3 F3
<b>「園内実践・協議②」</b>					
6	2月1日(月) 15:00~17:00	総合学習センター 大会議室	・園内実践、協議 ・事例検討 等	相模女子大学 人間社会学部 人間心理学科 教授 日戸 由刈	D3 F3

★選択受講 ～キャリアステージやニーズに合わせて自主受講可能～

No.	実施日時	場所	内容・講師	申込み二次元コード	研修HBコード
「キャリアアップ研修 障害児保育・特別支援教育に関する研修」(第5回目除く)					
1	① 5月29日(金) ② 6月29日(月) ③ 9月 8日(火) ④ 10月16日(金) 15:00～17:00	オンライン (各園)	P17参照	振り返り提出を もって、申込み ・受講済とする	D3 F1
「支援保育コーディネーター養成研修 第1回目」					
2	5月7日(木) ～ 6月15日(月)	オンデマンド	P11参照	振り返り提出を もって、申込み ・受講済とする	F3
「支援保育コーディネーター養成研修 第6回目」					
3	12月1日(火) 15:00～17:00	オンライン (各園)	P11参照	振り返り提出を もって、申込み ・受講済とする	D3 F2


★★選定受講 ～プロポーザル方式にて受講可能～

※受講決定者へのみ、詳細を園へメールします。

No.	実施日時	場所	内容・講師	申込み二次元コード	研修HBコード
「教育センター主催研修」 ～小・中・義務教育学校の教諭とともに学ぶ～					
1	4月17日(金) 15:00～17:00	総合学習センター 大会議室	合同研修 特別支援学級新担任者研修① 通級指導教室新担当者研修① 「特別な支援を必要とする児童生徒の理解と支援の手立て」 明星大学 教授 星山 麻木		D3
2	4月22日(水) 15:00～17:00	総合学習センター センター会議室	通級指導教室新担当者研修②(サポートルーム) 「通級指導教室での指導と支援について①」 陽光園職員		D3
3	4月28日(火) 15:00～17:00	総合学習センター センター会議室	通級指導教室新担当者研修②(きこえことば) 「通級指導教室での指導と支援について①」 陽光園職員		D3
4	5月1日(金) 15:00～17:00	総合学習センター 大会議室	支援教育コーディネーター研修① 「支援教育コーディネーターの役割と 関係機関との連携等について」 支援教育課指導主事 相模原中央支援学校		D3
5	5月27日(水) 15:00～17:00	総合学習センター センター会議室	通級指導教室新担当者研修③(きこえことば) 「通級指導教室での指導と支援について②」 陽光園職員		D3
6	6月3日(水) 15:00～17:00	総合学習センター 大会議室	特別支援学級新担任者研修③ 「自立活動の指導について」 津久井支援学校		D3
7	6月12日(金) 15:00～17:00	総合学習センター センター会議室	通級指導教室新担当者研修③(サポートルーム) 「通級指導教室での指導と支援について②」 陽光園職員		D3
8	7月23日(木) 9:30～12:00	総合学習センター 大会議室	支援教育スキルアップ研修②(MIM) 「多層指導モデルMIMの実践と指導方法について」 練馬区立下石神井小学校 主任教諭 栗原 光世		D3



<https://logform.jp/f/OT14>

9	10月9日(金) 15:00~17:00	総合学習センター セミナールーム	通級指導教室担当者研修①(きこえとことば)  「きこえ方や話し方に困難のある 児童生徒の理解と支援について」 横浜国立大学 准教授 雁丸 新一	D3
10	10月22日(木) 15:00~17:00	総合学習センター 大会議室	合同研修 特別支援学級新任者研修④ 通級指導教室新担当者研修④  「児童生徒のアセスメントによる理解と支援」 相模女子大学 教授 日戸 由刈	D3
11	11月26日(木) 15:00~17:00	総合学習センター セミナールーム	通級指導教室担当者研修①(サポートルーム)  「発達に課題のある児童生徒の 理解と自立に向けた支援について」 明治学院大学 教授 海津 亜希子	D3
「支援保育部会」～相模原市の支援保育を考え、推進する～				
1	未定 ※後日お知らせ		「支援保育推進を目指して」 保育課職員 相模女子大学 教授 日戸 由刈	A1 D3 F3
			 <a href="https://logoform.jp/f/xWdqP">https://logoform.jp/f/xWdqP</a>	



「教育センター主催研修」「支援保育部会」については、  
**4月6日(月)8時30分～10日(金)17時**を申込み  
期間とします。

## 4 研修講座一覧

講座区分 キャ:キャリアアップ研修 一般:一般研修 指定:指定者

月	日	曜	時間	*講座区分	研修名	会場
4	28	火	15:00~17:00	指定	支援保育コーディネーター研修①	オンライン
5	5月7日(木)から 6月15日(月)まで			一般	支援保育コーディネーター養成研修①	オンデマンド
	5月7日(木)から 9月2日(水)まで			一般	管理職研修(R8~10までに受講必須)	オンデマンド
	8	金	10:00~12:30	一般	管理職研修	産業会館 大研修室
			10:00~16:00	指定	中堅研修Ⅱ期1年目①	
	13	水	14:00~16:00	一般	保育実践・実技研修	サン・エールさがみはら 橋本公園
	18	月	14:00~17:30	キャ	幼児教育に関する研修①	市民会館 第1大会議室
	21	木	15:00~17:00	一般	支援保育コーディネーター養成研修②	教育会館 大会議室
					管理職研修(R8~10までに受講必須)	
	22	金	15:00~17:00	指定	支援保育コーディネーター研修②	各連携中学校 ・義務教育学校
26	火	15:00~17:00	一般	管理職研修	市民会館 第1大会議室	
			一般	中堅研修Ⅰ期		
29	金	14:00~17:30	キャ	障害児保育・特別支援教育に関する研修①	オンライン	
6	2	火	15:00~17:00	一般	保育実践・実技	和泉短期大学 体育館
	3	水	15:00~17:00	指定	幼保小連携研修①	各連携小学校 ・義務教育学校
	6月4日(木)から 12月10日(木)まで			一般	保育実践・実技 支援保育の理解	各児童発達支援センター ・発達相談センター
	5	金	14:00~17:00	一般	基礎研修	オンライン
	8	月	15:00~17:00	一般	基礎研修	オンライン
	10	水	15:00~17:00	指定	支援保育コーディネーター研修③	総合学習センター 大会議室
	11	木	14:00~17:00	一般	中堅研修Ⅰ期	市民会館 第2大会議室
	12	金	15:00~17:00	一般	基礎研修	オンライン
	15	月	14:00~17:00	キャ	幼児教育に関する研修②	市民会館 第1大会議室
	16	火	14:00~17:00	一般	支援保育コーディネーター養成研修③	市民会館 第1大会議室
	19	金	14:00~17:30	キャ	乳児保育に関する研修①	産業会館 大研修室
	22	月	15:00~17:00	一般	中堅研修Ⅰ期	市民会館 第2大会議室
	25	木	15:00~17:30	キャ	保健衛生・安全対策に関する研修①	オンライン
	26	金	10:15~12:15	一般	中堅研修Ⅱ期1年目②	産業会館 大会議室
			9:30~16:30	一般	中堅研修Ⅱ期2年目①	
29	月	14:00~17:30	キャ	障害児保育・特別支援教育に関する研修②	オンライン	
7	1	水	14:00~17:30	キャ	マネジメントに関する研修①	市民会館 第1大会議室
	7月1日(水)から 7月31日(金)まで			一般	基礎研修	オンデマンド
	2	木	15:00~17:00	一般	支援保育コーディネーター養成研修④	市民会館 第1大会議室

	3	金	14:00~17:30	キャ	保護者支援・子育て支援に関する研修①	市民会館 第1大会議室
	6	月	15:00~17:00	指定	支援保育コーディネーター研修④	総合学習センター 大会議室
	10	金	14:00~17:00	一般	中堅研修Ⅰ期	和泉短期大学
	13	月	15:00~17:00	一般	基礎研修	産業会館 大研修室
	14	火	15:00~17:30	キャ	食育・アレルギー対応に関する研修①	オンライン
	17	金	10:00~16:00	一般	中堅研修Ⅱ期2年目②	産業会館 中研修室
	21	火	10:00~16:00	一般	中堅研修Ⅱ期1年目③	産業会館 中研修室
	23	木	14:00~17:00	キャ	保健衛生・安全対策に関する研修②	オンライン
	24	金	14:00~17:00	一般	管理職研修	産業会館 大研修室
	28	火	14:00~17:00	キャ	幼児教育に関する研修③	市民会館 第1大会議室
	31	金	15:00~17:00	キャ	食育・アレルギー対応に関する研修②	市民会館 第1大会議室
8	3	月	14:00~17:00	キャ	乳児保育に関する研修②	市民会館 第1大会議室
	24	月	10:00~16:00	一般	中堅研修Ⅱ期2年目③	産業会館 中研修室
9	1	火	14:00~17:00	キャ	幼児教育に関する研修④	市民会館 第1大会議室
	2	水	15:00~17:00	一般	基礎研修	オンライン
	3	木	14:00~17:00	一般	支援保育コーディネーター養成研修⑤	市民会館 第1大会議室
	8	火	14:00~17:00	キャ	障害児保育・特別支援教育に関する研修③	オンライン
	9	水	14:00~17:00	キャ	マネジメントに関する研修②	市民会館 第1大会議室
	10	木	14:00~17:00	キャ	保護者支援・子育て支援に関する研修②	市民会館 第1大会議室
	11	金	15:00~17:00	キャ	保健衛生・安全対策に関する研修③	オンライン
	16	水	10:00~16:00	一般	中堅研修Ⅱ期1年目④	産業会館 中研修室
	17	木	15:00~17:00	一般	基礎研修	オンライン
	18	金	14:00~17:00	キャ	乳児保育に関する研修③	市民会館 第1大会議室
	28	月	15:00~17:00	一般	基礎研修	市民会館 第2中会議室
29	火	14:00~17:00	キャ	幼児教育に関する研修⑤	市民会館 第1大会議室	
10	7	水	14:00~17:00	キャ	マネジメントに関する研修③	市民会館 第1大会議室
	9	金	17:00~19:00	一般	基礎研修	オンライン
	13	火	14:00~17:00	キャ	食育・アレルギー対応に関する研修③	オンライン
	16	金	14:00~17:00	キャ	障害児保育・特別支援教育に関する研修④	オンライン
	20	火	14:00~17:00	キャ	保護者支援・子育て支援に関する研修③	市民会館 第1大会議室
	29	木	15:00~17:00	キャ	保健衛生・安全対策に関する研修④	市民会館 第1大会議室
	30	金	15:00~17:00	一般	基礎研修	陽光園 マルチホール
11	5	木	14:00~17:00	キャ	障害児保育・特別支援教育に関する研修⑤	市民会館 第1大会議室
	6	金	14:00~17:00	キャ	乳児保育に関する研修④	市民会館 第1大会議室
	10	火	13:00~17:00	キャ	食育・アレルギー対応に関する研修④	オンライン
	11	水	14:00~17:00	キャ	マネジメントに関する研修④	市民会館 第1大会議室

	12	木	14:00～17:00	キャ	保健衛生・安全対策に関する研修⑤	市民会館 第1大会議室
	16	月	14:00～17:00	キャ	保護者支援・子育て支援に関する研修④	市民会館 第1大会議室
	17	火	15:00～17:00	一般	管理職研修	オンライン
	18	水	9:30～16:00	一般	中堅研修Ⅱ期1年目⑤	公開園
	25	水	15:00～17:00	一般	基礎研修	陽光園 マルチホール
	26	木	14:00～17:00	キャ	保健衛生・安全対策に関する研修⑥	市民会館 第1大会議室
12	1	火	15:00～17:00	一般	支援保育コーディネーター養成研修⑥	オンライン
	2	水	14:00～17:00	キャ	保護者支援・子育て支援に関する研修⑤	市民会館 第1大会議室
	4	金	14:00～17:00	キャ	乳児保育に関する研修⑤	市民会館 第1大会議室
	8	火	13:00～17:00	キャ	食育・アレルギー対応に関する研修⑤	市民会館 第1大会議室
	9	水	14:00～17:00	キャ	マネジメントに関する研修⑤	市民会館 第1大会議室
1	15	金	15:00～17:00	指定	支援保育コーディネーター研修⑤	各連携中学校 ・義務教育学校
	26	火	10:00～12:00	一般	中堅研修Ⅱ期2年目⑤	産業会館 中研修室
			13:00～16:00	一般	中堅研修Ⅱ期1年目⑥	産業会館 中研修室
2	1	月	15:00～17:00	指定	支援保育コーディネーター研修⑥	総合学習センター 大会議室
	10	水	15:00～17:00	指定	幼保小連携研修②	各連携小学校 ・義務教育学校

※対面での研修を予定している場合も、状況に応じ、オンラインに変更になる場合があります。  
 ※オンラインで実施の研修も、オンライン環境が整っていない園の受講者については、今年度も会場で受講できます。  
 ただし、会場の定員には限りがありますので、可能な方はオンラインでの受講をお願いいたします。

シラバスで内容を確認しながら  
お申込みください。



## 5 研修の計画・受講申請・修了までの流れ

### 1 研修の計画・受講講座の選択

(1) 園において職員の研修計画を立案し、園の運営、職員体制等に合わせて、研修を選択し、受講者を決定します。

(2) 一般研修「ステップ1」について

基礎研修10講座、保育実践・実技に関する研修3講座、医療的ケア児支援研修1講座で、1講座ごとの申し込みと受講です。新任1・2年目、新設園の園長、ブランクのある職員、他職種等、どなたでも受講できます。

\*保育実践・実技に関する研修「支援保育の理解」については、受講者を決定後、日程・実施施設の調整を行います。

(3) 一般研修「ステップ2」について

「中堅研修Ⅰ期」は1講座ごとの受講です。

「次世代の保育者を育てるには」は、実習の受け入れや指導に関する2回シリーズの研修です。実習担当をされている方、管理職の方等、是非ご参加ください。

「中堅研修Ⅱ期1年目及び2年目」は、園内研修推進者の育成を目的とし、2年間継続して受講する研修です。2年目には、自園において公開保育を実施します。2年間で全11回受講できる方が対象です。今年度、1年目の募集を行い、2年目の方は自動的に継続となります。

(4) キャリアアップ研修（7分野）について

全日程（15時間）受講できる方が対象で、1次募集では、各施設1分野1名の募集とさせていただきます。（空きがあった場合の2次募集では、更に1名申込み可とします。）

処遇改善加算Ⅱの研修要件の対象としても位置付けられます。全日程（15時間）の受講修了者には、国指定の修了証を発行します。また、神奈川県に提出の修了者名簿に記載されます。

\*幼稚園・認定こども園につきましては、全研修が処遇改善加算Ⅱの研修要件の対象となります。



## 2 研修申し込み

(1) 講座により、①指定の申込書による申請 ②Logo フォームによる申請があります。各々の申請の方法で、申込期間内にお申込みください。

### ①指定の申込方法による申請

#### A 支援保育コーディネーター対象の「支援保育コーディネーター研修」

事務連絡を4月上旬に該当施設へメールにて送付いたします。【Logo フォーム】にて、期日までに申請してください。※地域の連携中学校・義務教育学校をご確認ください。

#### B 小学校との連携担当対象の「幼保小連携研修」

事務連絡を5月上旬に該当施設へメールにて送付いたします。【Logo フォーム】にて、期日までに申請してください。※地域の連携小学校・義務教育学校をご確認ください。

#### C 中堅研修Ⅱ期1年目

事務連絡を4月上旬に該当施設へメールにて送付いたします。所属長の推薦書を【メール】にて、期日までに提出し、申請してください。

### ②Logo フォームによる申請

シラバスに、研修ごとに二次元コード・URL を添付しています。指定の期間中にそちらからお申込みください。

先着順にて受け付け、定員に達すると申込みは締め切られます。

(2) オンラインで実施する研修においては、オンライン環境が整っていない園の受講者は会場で受講することができます。ただし、会場の定員には限りがあるため、可能な方はオンラインでの受講をお願いいたします。

#### 《お問い合わせ》

○研修内容や欠席連絡等に関すること  
施設運営班 (769-8313)

○処遇改善加算Ⅱに関すること  
教育・保育支援班 (769-8340)



## 研修申し込み期間

次の研修は、Logoフォームでの申込みです。  
入力ミスや申込み間違いのないようご確認の上、お申込みください。

一般研修		「基礎研修」 10講座 「中堅研修Ⅰ期」 3講座	「保育実践・実技」 3講座 「管理職研修」 6講座
期	研修実施日程期間	講座数	申込み期間
前期	5月 8日(金) ~ 8月 28日(金)  ※①実践実技研修「支援保育の理解」 ②支援保育コーディネーター養成研修 については、前期でお申込みください。	17	4月 23日(木) 8時30分～ 5月 22日(金) 17時  ※①5月実施の研修 ②実践実技研修「支援保育の理解」 ③支援保育コーディネーター養成研修 については、4月30日(木)締め 切りとします。
後期	9月 1日(火) ~ 2月 10日(水)	7	7月 6日(月) 8時30分～ 8月 7日(金) 17時

※各講座、定員に達した時点で、締め切りとなります。  
※申請期間終了時点で空席がある講座は、メールにて再募集をお知らせします。


専門研修「キャリアアップ研修全日程受講コース」7分野		申込み期間
第1期	7分野	4月 15日(水) 8時30分～ 4月 24日(金) 17時
第2期	7分野のうち空席分の再募集	4月 28日(火) 8時30分～ 5月 8日(金) 17時

※申込みは、全日程15時間を受講できる方が対象です。  
※第1期の申込みは各施設1分野1名とさせていただきます。二重申請とならないよう、ご確認の上、お申込みください。  
※空席があった場合の第2期では、さらに1名の申込みが可能です。  
※定員に達した時点で、締め切りとなります。  
  
※単発受講を希望の方は、第1期の申込み期間に保育課(769-8313)へご連絡ください。

## 研修申し込み方法

### 【Logo フォーム】

シラバスに、研修ごとに二次元コードとURL を添付しています。  
申込期間を確認し、期間中にお申込みください。

講座区分	講座名						
ステップ1	基礎研修 ※1講座ごとの申し込みが必要です。						
対象	保育士・幼稚園教諭・保育教諭・栄養士・調理員・看護師等						
目的	保育士・幼稚園教諭・保育教諭としての職務を遂行するために必要な事項に関して、基礎的な理解を図る。						
実施日時	場所	内容	講師	定員	研修ID コード	申し込み 開始	申し込み二次元コード
5月27日(火) 15:00～17:00	市民会館 第1大会議室	保育者としての基本的な知識や心構え、子どもや保護者や職員と、どのようにコミュニケーションをとり、関係性を築いていけばよいか等について学びます。	相模女子大学 学芸学部 子ども教育学科 准教授 金元 あゆみ	120	B4		

★あらかじめご準備ください★

【Logo フォーム入力項目】

- ・園名
- ・名前
- ・フリガナ
- ・受講方法（オンライン研修の場合）

※申込み完了後、メールが届きますので、研修開始まで保存してください。



## 3 研修当日

### 当日準備するもの

- レジューメ・研修資料：2日前までに資料取得用のLogo フォームにアップします。  
対面・オンラインに関わらず、各自でパソコンからダウンロード・印刷しご持参ください。



※パソコン以外からでは、うまくダウンロードできない場合があります。

←資料取得はこちらから→ <https://logoform.jp/f/UGyr5>

- 名札（自園で使用しているもの）
- 自園に関連する保育所保育指針、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領
- 黒・赤・青色のボールペン
- 黒色のサインペン
- ラインマーカー
- ハサミ(演習にて使用)
- スティックのり(演習にて使用)

## 当日について

- (1) 当日は開始時間に余裕を持って集合してください。オンラインで受講の方は、P. 35「6 オンライン接続方法」に添って接続し、「氏名」「園名」を表示し、カメラをオン、マイクをオフにしてお待ちください。  
対面・オンラインに関わらず、  
**15分以上の遅刻・早退・退席、カメラでの顔確認不可などの場合は、受講として認められませんのでご注意ください。**
- (2) 会場での受付では、名簿にチェックし、指定された場所へご着席ください。
- (3) 研修の受講証明が必要な方は、施設または個人の研修ハンドブック・研修カード・研修ノート等に市のスタンプを押印しますので、研修終了後にお申し出ください。  
振り返り提出時の送信完了画面（研修名と受付番号）も受講証明となります。必ず保存をしましょう。
- (4) 研修の中で、自園で実践する取組課題が出されることがあります。自園に目的や方法を伝え、研修の成果となる実践ができるようにしましょう。
- (5) 対面・オンラインに関わらず、欠席される場合は、必ず事前に保育課に連絡をし、理由をお伝えください。（保育課 042-769-8313）
- (6) 感染症・天候・災害・講師の関係等により、開催方法を変更・中止・延期する場合は、参加者の園へ、メールまたは電話にて連絡します。  
【天候による研修中止の検討判断基準】  
○午前研修の場合：研修当日の朝7時の時点で台風等により、相模原市全域に「大雨かつ防風」、「暴風雪」のいずれかの「特別警報」または「警報」が気象庁から発表されている場合。

## 4 受講修了

- (1) 研修終了後、3日以内に振り返りを提出してください。当日の出席と振り返りの提出をもって出席とします。**期限内提出のない場合は、受講として認められませんのでご注意ください。**
- (2) 「キャリアアップ研修」「※中堅研修Ⅱ期1・2年目」の全日程の受講を修了した方に修了証を発行します。※はキャリアアップ研修の「マネジメントに関する研修」として受講時間（上限15時間）を充てることができます。（ご希望の方はお申し出ください。）
- (3) 受講修了後は、自園にて園内研修等で報告する等職員間で共有し、保育での実践にいかしてください。
- (4) 研修の受講履歴や修了証等については、個人・園での管理を徹底してください。

## キャリアアップ研修について

- キャリアアップ研修第1回の研修後に、オリエンテーションを実施します。
- キャリアアップ研修を修了した方は、レポートを提出します。**研修修了後2週間以内にレポートを提出するとともに、修了申請をしてください。レポート提出と修了申請をした方に、国指定の修了証を発行します。**

### ○レポートについて

- レポート作成は、相模原市ホームページ「相模原市保育者ステップアップ研修」画面から様式（Word）をダウンロードし、入力して印刷、または、黒ボールペン等で記入してください。  
※消せるペン、鉛筆、修正テープ等の使用は不可です。
- A4両面1枚にまとめ、必ず所属長に確認、サインをいただいた後に提出してください。
- 最終日の研修終了後2週間以内に（必着）、Logo フォーム、保育課への持参または郵送にて提出してください。提出期限を過ぎたものは受理できません。

〒252-5277 相模原市中央区中央2-1 1-1 5 相模原市役所保育課

●●●●研修担当 宛 [例：マネジメント研修担当]

※P. 38「7 キャリアアップ研修振り返りレポートの書き方」参照

### ○修了申請について

- 研修最終回のレジュメに、修了申請の二次元コードとURLを添付します。神奈川県へ研修修了者名簿を提出しますので、研修終了後2週間以内に申請してください。**提出期限を過ぎますと、申請できません。**

★あらかじめご準備ください★

【Logo フォーム入力項目】

- 園名
- 名前・フリガナ
- 郵便番号、住所（自宅・勤務先）
- 保育士登録番号（保育士資格のある方）
- 生年月日

**住所は、必ず都道府県名からご入力ください。**

**入力された情報で修了証を発行します。氏名は正しい漢字でご入力ください。**

研修分野	最終日	レポート提出・修了証申請 締め切り日(必着)
1 乳児保育	12月 4日(金)	12月18日(金)
2 幼児教育	9月29日(火)	10月13日(火)
3 障害児保育・特別支援教育	11月 5日(木)	11月19日(木)
4 食育・アレルギー対応	12月 8日(火)	12月22日(火)
5 保健衛生・安全対策	11月26日(木)	12月10日(木)
6 保護者支援・子育て支援	12月 2日(水)	12月16日(水)
7 マネジメント	12月 9日(水)	12月23日(水)

## 6 オンライン接続方法（全講座共通）

全講座共通のミーティング番号とパスワードです。

こちらを参考に、時間に余裕をもって接続してください。

※スマートフォン、タブレットの場合は、アプリのインストールが必要です。

**準備するもの** ・インターネットにつながり、マイク、カメラが使用できる端末

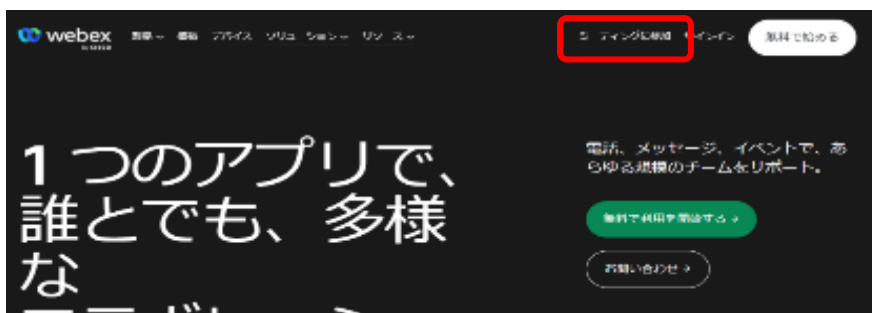
① Google の検索画面に「webex」と入力します。



② 検索して Cisco Webex のサイトをクリックします。



③ Cisco Webex のサイトが開いたら「ミーティングに参加」をクリックします。



※右上に出る「≡」2本バーの中を開くと「ミーティングに参加」があることもあります。

④ 「ミーティング番号」の欄に、数字を半角で入力してください。

**2518 189 8733**



- ⑤ 「ミーティングパスワード」の欄に、英数字を半角で入力してください。（大文字小文字に注意）

ynNV2JeBg66

ミーティングに関する詳細を表示するには、ミーティングパスワードを入力してください。

ミーティングパスワードを入力してください

OK

- ⑥ 「ミーティングに参加」をクリックください。

相模原市保育者ステップアップ研修

ミーティングに参加

- ⑦ 次のような画面が出たら「キャンセル」を押してください

このサイトは、Webex を開こうとしています。

https://sagamihara-city.webex.com では、このアプリケーションを開くことを要求しています。

sagamihara-city.webex.com が、関連付けられたアプリでこの種類のリンクを開くことを常に許可する

開く

キャンセル

- ⑧ 「ブラウザから参加します。」をクリックしてください。

プロンプトで [Webex を開く] をクリックします。

プロンプトが表示されない場合は、ミーティングを開始 をクリックします。

ミーティングを開始

Webex がない場合、 [今すぐダウンロードしてください。](#)

ダウンロードせずに参加しますが [ブラウザから参加します。](#)

⑨ 表示名には【氏名 園名】、メールアドレス欄にはご自身のメールアドレスを入力し、「次へ」をクリックしてください。

★氏名、園名の順でご入力ください。

相模 花子 OO園

marumaruenn@city.sagami

自分の情報を記憶する

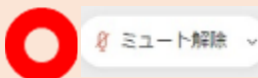
次へ

名前は、【氏名・園名】を入力してください。

メールアドレスを入力してください。  
任意のメールアドレスで結構です。

⑩ マイクを「ミュート」、ビデオを「オン」にして「ミーティングに参加」をクリックします。

ここをクリックして、下の○の状態にしてください。



ミュート解除



ミュート

ここをクリックして、下の○の状態にしてください。



ビデオを停止



ビデオを開始



## 7 キャリアアップ研修振り返りレポートの書き方

### キャリアアップ研修振り返りレポート

※受講分野 ■チェック	<input type="checkbox"/> 乳児保育 <input type="checkbox"/> 幼児教育 <input type="checkbox"/> 障害児保育 <input type="checkbox"/> 食育・アレルギー <input type="checkbox"/> 保健・安全 <input type="checkbox"/> 保護者支援 <input type="checkbox"/> マネジメント		
【フリガナ】	【園名】 正式名称を記載してください。 (例) 幼保連携型認定こども園 ■◆◆◆		
【氏名】正式な氏名をお書きください。 パソコンで出ない字は手書きでお書きください。	【園 TEL】		
※この研修を受講した <b>成果</b> について、以下の <b>3つの観点</b> を入れて記述してください。(概ね800文字以上)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの自らの保育を振り返って感じたこと。</li> <li>・自園に持ち帰り、周知したことや実践したこと。</li> <li>・今後、後進の育成に役立てたいことや取り組みたいこと。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>*相模原市ホームページ「相模原市保育者ステップアップ研修」画面から本様式&lt;Word&gt;をダウンロードし、入力または手書きで作成してください。</li> <li>*正式な文書のため、手書きの場合は、黒ボールペン等、消えないペンでお書きください。</li> <li>*修正ペン等は使用しないでください。</li> </ul>	
<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;">           提出前に必ず確認            しましょう。         </div>		<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;">           実際のレポート用紙はA4            サイズです。両面1枚に            まとめて(持参・郵送の            場合は両面印刷)提出し            ましょう。         </div>	
		<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;">           完成したら、必ず所属長            に報告し、サインをいた            だいてから提出しましょ            う。         </div>	
		所属長サイン	

#### ★★提出前の確認です★★

- ※受講分野をチェック✓しましたか。 はい いいえ →チェック✓してください。
- ※所属長に提出し、サインをもらいましたか。 はい いいえ →所属長へ提出してください。
- ※修了申請をしましたか。 はい いいえ →修了申請をしてください。
- ※レポートは、研修終了後2週間以内に(必着)Logo フォームから提出、または保育課まで持参・郵送してください。



【持参先】 相模原市役所 本庁 4階 保育課 窓口にて研修担当へ

【郵送先】 〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15

相模原市役所 保育課 ●●●●研修担当 宛

## 8 会場案内図



公共交通機関をご利用ください





相模原市マスコットキャラクター  
さがみん

相模原市保育者ステップアップ研修  
相模原市 こども・若者未来局 保育課  
〒252-5277 相模原市中央区中央 2-11-15  
TEL : 042-769-8313 (研修に関すること)  
042-769-8340 (処遇改善加算等に関すること)  
E-mail : hoiku@city.sagamihara.kanagawa.jp